**(4) 水道料金**

令和5年度の給水原価は152.1円、供給単価は152.5円となった（図－１０）。令和4年度と比較し、給水原価は0.5円高くなり、供給単価は5.5円高くなっている。

給水原価、供給単価を全国と同年度で比較すると、直近の令和4年度水道統計によれば、全国平均の給水原価は174.80円、供給単価は170.48円となっているのに対し、大阪府の給水原価は151.6円、供給単価は147.0円となり、令和4年度は給水原価、供給単価の両方で全国平均を下回っていた。

表－15のとおり事業間で格差が生じているが、家庭用1ヶ月20m3（口径別料金の場合13mm）当りで換算して比較すると2,600円以上2,800円未満の事業が最も多くなっている。

また、最高料金は4,955円で最低料金2,035円の2.43倍となっている（表－15）。

表－15　家庭用水道料金（上水道）

図-10　給水原価と供給単価（上水道）



